

ヒアリングの方針

- 特に委員からの指摘が多かった以下のテーマごとに、ヒアリングを実施。
 - ・地域の関係者間のマネジメント
 - ・DMOが実現を目指すビジネスモデル・地域の経済循環、来訪者の経験価値の向上
 - ・ヒト・モノ・カネに関する資源の確保や配分
- ヒアリングでは、基本的な質問事項である『観光振興計画におけるDMOの役割』『基礎的な取組みの必要性に関する地域内共有及びDMOの活動への反映』『観光協会等の既存組織の業務との関係の整理』に加え、各回のテーマに沿った内容についてヒアリングを行う。

今後のスケジュール

■ 第2回検討会(11/28(水))

【ヒアリングテーマ】 地域の関係者間のマネジメント

【ヒアリング対象】 山陰インバウンド機構、秩父地域おもてなし観光公社、八ヶ岳ツーリズムマネジメント

■ 第3回検討会(本日)

【ヒアリングテーマ】 DMOが実現を目指すビジネスモデル・地域の経済循環、来訪者の経験価値の向上

【ヒアリング対象】 信州いいやま観光局、田辺市熊野ツーリズムビューロー、長崎国際観光コンベンション協会

■ 第4回検討会(12/20(木))

【ヒアリングテーマ】 ヒト・モノ・カネに関する資源の確保や配分

【ヒアリング対象】 せとうち観光推進機構、阿寒観光協会まちづくり推進機構、下呂温泉観光協会